

【伝える工夫を】

私たちは、毎日マスクをした生活をしています。だから、挨拶をしたときに、「あれっ」と思う時があるのです。こちらが、「おはよう」と声掛けをしても、皆さんからの挨拶の声が聞こえなかったり、顔の様子が全く分からなかったりして、何だか無視されたような気になる時があるのです。

でも、皆さんも、本当はマスクの中で「おはようございます」と言っているのだと思います。きっと、皆さんの声と表情が相手に届いていないのですね。

だから、皆さん、お互いに相手にご挨拶が届く工夫をしましょう。例えば、大きな声でなくてもいいけどはっきりと言う。ちょっと立ち止まってみる。一瞬、顔や体を向けてみる。ちょっとお辞儀もしてみる。そうしたちょっとの工夫で伝わるようになるよね。

緊急事態宣言が伸びてしまったから、運動発表会ではお家の人は、学校では見ることはできません。きっと、動画を撮ってYouTubeで見てもらうことになります。これも、校庭で見せるよりも、皆さんの演技のよさは、伝わりにくいよね。一人一人がカメラに映る瞬間は、ほんの一瞬だけかもしれませぬ。小さくしか映らないかもしれませぬ。では、どんな工夫をしますか？いつ自分が動画に映るかは分からないから、どんな瞬間も、精一杯、大きな動きで、伸び伸びと、いい表情をして演技をするしかないよね。

マスクをした生活、動画で見ってもらう行事は、ちょっと残念ではありますが、相手に伝える工夫をするいい経験ができると思います。そんなことも考えて、いろいろなことに取り組んでくださいね。